

# ぐるり39

～自治調査会だより～

2017  
9

NO. 048

[発行日]  
2017.9.1



【写真提供】小笠原村 【撮影場所】父島 大村海岸

- ▶ 調査研究結果発表シンポジウムを開催しました！…………… 2
- ▶ 平成 28 年度 調査研究報告書の紹介…………… 3
- ▶ みどり東京フォトコンテスト募集…………… 4
- ▶ オール東京 62 市区町村共同事業  
みどり東京・温暖化防止プロジェクト市町村助成事業紹介… 5  
八王子市 2017 八王子環境フェスティバル  
立川市 環境フェア  
瑞穂町 春の花植え運動
- ▶ 多摩交流センターだより  
・多摩発・遠隔生涯学習講座9・10月開催予定の講座案内… 6  
・東京雑学大学 10 月講義案内…………… 6  
・TAMA 市民塾・日曜講座のお知らせ…………… 7
- ▶ 編集後記…………… 7
- ▶ とっておきスポット～“ココ”ご存じですか？～小笠原村… 8

Contents

9月の内容

公益財団法人

東京市町村自治調査会

# 多摩・島しょ地域におけるスポーツを活用した 地域活性化に関する 調査研究結果発表シンポジウムを開催しました!

【平成29年7月6日 調布市文化会館たづくり】

当調査会では毎年度、市町村の自治に関する調査研究を行っています。今回のシンポジウムは、昨年度の調査研究の結果を踏まえ、『多摩・島しょ地域』×『スポーツ』でまちを元気に～スポーツが持つ力とスポーツコミッションの可能性～、と題して開催しました。

## (1) 基調講演

はじめに、(一財)日本スポーツコミッション理事長の木田悟氏による基調講演が行われました。講演では、スポーツの役割、スポーツコミッションの位置づけなどについて述べられ、本シンポジウムの内容に係る基本的な考え方を示していただきました。

## (2) 調査研究結果発表

続いて、当調査会が平成28年度に実施した調査研究結果について、当調査会の斎藤研究員が発表を行いました。この中では、多摩・島しょ地域自治体におけるスポーツコミッションの認知度や必要性、設置状況などについて触れながら、スポーツコミッション設立に向けた提言を行いました。



▲基調講演(左)と調査研究結果発表(右)の様子

## (3) 事例紹介

続いて、スポーツコミッションを具体的にイメージしてもらうことを目的に、実際に取組を行っている組織の活動概要を3名の方にご紹介いただきました。

- ①まず、(一社)志摩スポーツコミッション事務局長の石本直樹氏より、行政との連携の観点で、組織の活動概要をご紹介いただきました。
- ②次に、NPO法人ふじさんスポーツコミッション協会事務局長の酒井修一氏より、広域連携の観点で、組織の活動概要をご紹介いただきました。
- ③最後に、NPO法人地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット理事長の桑田健秀氏より、総合型地域スポーツ

クラブを地域づくりに活用する観点で、組織の活動概要をご紹介いただきました。



### ▲事例紹介の様子

- ①石本氏(左上)
- ②酒井氏(右上)
- ③桑田氏(左下)

## (4) トークセッション

ここまでの講演を踏まえ、スポーツコミッションの設立について考えるべく、NPO法人出雲スポーツ振興21専務理事の白枝淳一氏、宇部市総合政策部文化・スポーツ振興課長青山佳代氏からお話をうかがいました。はじめに各組織に各スポーツコミッションの活動概要をご紹介いただいた後、基調講演を行った木田氏がファシリテーター役となり、トークセッションを行いました。ここでは、組織の設立時の状況、行政との関係、今後の方向性などについて触れながら、設立時は行政の支援が必要な点、そして将来的には財源的に組織が自立をしていく点などについてお話いただきました。



▲トークセッションの様子 白枝氏(左下)、青山氏(右下)

# 平成28年度 調査研究報告書の紹介

本紙5月号(No.44)で概要を紹介した平成28年度の調査研究報告書のうち、4件の単年度調査研究報告書について、隔月で詳細を紹介していきます。今号では、「基礎自治体における子どもの貧困対策に関する調査研究報告書」を紹介します。

## 基礎自治体における子どもの貧困対策に関する調査研究報告書

### 1. 背景・目的

子どもの貧困が大きな社会問題となっています。平成27年度子供・若者白書によると、およそ6人に1人の子どもが平均的な社会水準の半分以下で暮らしているとされています。本調査研究では、多摩・島しょ地域の基礎自治体が取り組む子どもの貧困対策の方向性や具体的な取組内容を提示しました。

### 2. 子どもの貧困の現状

- ・ 経済的困窮を背景に、「家庭・人間関係、精神面」「生活面」「教育面」の多面的・複合的な課題が発生
- ・ 課題に対して手当てがなされなければ、子どもが乳幼児期、学齢期、青年期とライフステージを追うごとに課題が積み重なり、「貧困の深刻化」へとつながる
- ・ 子どもの貧困の背景には保護者の状況が大きく関わっており、保護者の不利・困難な状況が子どもに受け継がれる「貧困の連鎖」も大きな問題

### 3. 多摩・島しょ地域における子どもの貧困対策の現状

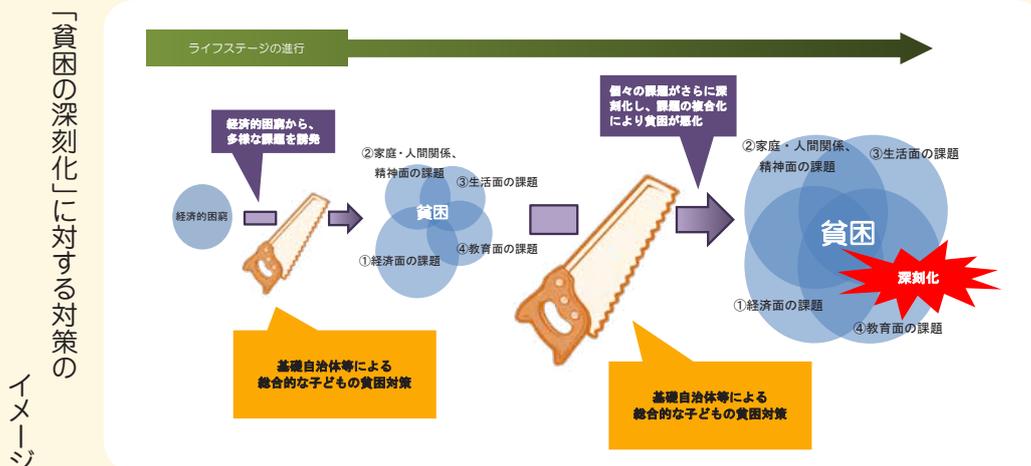
- ・ 39自治体のうち、約5割が子どもの貧困対策に関する施策・事業を実施
- ・ 今後は、約8割が子どもの貧困対策を推進する方向性

### 4. 現場関係者から見た子どもの貧困

- ・ 約半数が、職場で実際に貧困の状況にある（あると思われる）子どもを把握
- ・ 子どもの支援を行う上での有効策としては、行政や地域との連携が最多

### 5. 多摩・島しょ地域における子どもの貧困対策

- ・ 子どもの貧困を本人や家庭の問題ではなく、地域づくりや社会的コスト削減などの観点から、社会全体の問題としてとらえる
- ・ 子どもが困難な状況を乗り越える力を育むために、地域による取組が重要。基礎自治体は、地域に一番身近な行政として、地域の活動や資源を対策につなげるコーディネート役を担う
- ・ 子どもの貧困の多面的・複合的な課題を見据え、様々な施策分野が連携し総合的な取組を行う





オール東京62市区町村共同事業  
みどり東京・温暖化防止プロジェクト

# みどり東京フォトコンテスト募集

応募締切

9月30日<sup>土</sup>まで

(当日消印有効)



本プロジェクトでは、「残しておきたい、もっと増やしたい、東京のみどり」をテーマにフォトコンテストを実施します。あなたの写真で東京のみどりを伝え、みどりを見直すきっかけにつなげてみませんか。

- 応募部門**
- ①街中みどり
  - ②公園みどり
  - ③里山・島みどり
  - ④湖・滝・海・川みどり
  - ⑤自由にみどり
  - ⑥環境活動

**応募サイズ** はがきサイズ～ワイド4切

**結果発表など** 本年12月頃にフォトコンテストのホームページ等で結果発表し、入賞した方には直接郵送でお知らせします。入賞作品は、写真雑誌にて発表、2018年カレンダーとして各市区町村へ配布します。上位入賞作品は公共施設などへ寄贈します。また、入賞者以外の18歳以下の方を対象に、優秀な作品には学生奨励賞を差し上げます。

**※ご注意ください** 被写体が人物の場合、ご応募に関しては必ず被写体ご本人(ご本人が未成年の場合は親権者)の承諾を得てください。他人の著作権・肖像権を侵害するような行為が行われた場合、それに関するトラブルの責任は一切負いかねます。

**【詳しくはホームページをご覧ください。】**

みどり東京フォトコンテストホームページ

<http://all62.jp/midori-photocon/>

## 作品応募先

〒102-0075 東京都千代田区三番町1-5 B1  
一般社団法人日本フォトコンテスト協会内  
みどり東京フォトコンテスト事務局

## 応募に関するお問合せ先

みどり東京フォトコンテスト事務局  
(日本フォトコンテスト協会内)  
TEL.03-3230-2610(平日10:00~18:00)

## オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

主催/特別区長会 東京都市長会 東京都町村会 企画運営/(公財)特別区協議会 (公財)東京市町村自治調査会

オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」は、東京で暮らす私たちにとって大きな課題である温室効果ガスの削減やみどりの保全について東京都内の全62市区町村が連携・共同して取り組む事業です。 ※この事業は、公益財団法人東京都区市町村振興協会からの助成金により実施しています。

**みどり東京・温暖化防止プロジェクト ホームページ** <http://all62.jp/>

※写真がヨコ位置の場合コチラ①を天方向に貼ってください

※写真がタテ位置の場合コチラ②を天方向に貼ってください

## みどり東京フォトコンテスト

フリガナ		年齢
お名前		歳
(2017年4月2日時点)		
ご住所 〒		
都	道	市
府	県	郡
お電話番号 ( ) -		

2017年4月2日時点で18歳以下の方を「学生奨励賞」の対象とさせていただきます(必ずしも学生であることを問いません)

応募されるテーマを○で囲んでください

- ①街中みどり
- ②公園みどり
- ③里山・島みどり
- ④湖・滝・海・川みどり
- ⑤自由にみどり
- ⑥環境活動

応募作品は未発表または発表予定のないものに限ります。他のコンテストへの二重応募または類似作品とみなされる作品は失格となります

※黒ボールペンで記入し、作品の裏にセロハンテープで貼ってください。ノリ付けはおやめください

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」を知っていますか?  はい  いいえ <http://all62.jp/>

## 応募方法

●お一人様何点でもご応募いただけます ●応募後の辞退はできません

【Print】●応募サイズは、はがきサイズ・2Lサイズ・6切・ワイド6切・A4・4切・ワイド4切 ●上記の応募用紙に必要事項を記入してください。みどり東京フォトコンテストのホームページからもプリントできます ●応募用紙はコピーでもかまいません ●写真の天地が判るように マークのどちらかを○で囲み、応募用紙と写真の長辺短辺を合わせて作品の裏側にセロハンテープで四辺をしっかりと貼付しご応募ください ●ノリ付けはプリントが波を打って曲がってしまう恐れがありますのでご遠慮ください

【Web】●ホームページの応募フォームに必要事項をご入力の上お送りください ●応募作品画像の容量は1枚3MB未満に調整してお送りください ●何回でもご応募いただけます



オール東京62市区町村共同事業

## みどり東京・温暖化防止プロジェクト

### 市町村助成事業紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介します。

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

シーナ

かれん



## 1 八王子市

## 2017八王子環境フェスティバル

Tama  
八王子市

八王子市では、多くの方々に環境の保全についての関心と理解を深めていただくとともに、積極的に環境保全活動に参加する意欲を高めることを目的に、毎年6月の環境月間に「八王子環境フェスティバル」を開催しています。

今年は6月3日（土）に八王子駅北口西放射線ユーロード及び南口とちの木デッキで開催しました。「はちおうじの環境をみる・きく・考える」をメインテーマに、市民団体・企業・学校・行政など計70ブースが出展しました。当日は丸太切りや燃料電池機関車の乗車体験などのブースが多数出展し、延べ57,000人の来場で大いに盛り上がりしました。



【問合せ先】八王子市 環境政策課 TEL:042-620-7384

## 2 立川市

## 環境フェア

立川市  
Tama

立川市では、市民団体や事業所、行政が協働で『こどもの未来へエコライフ』をテーマとして、“こどもたちに体験を通して環境について考えてもらうきっかけをつくる”ことを目的に、6月4日（日）に環境フェアを開催しました。

小学生が育てたゴーヤの苗の配布、剪定枝たい肥の配布、どんぐりなど自然素材の工作教室、環境にやさしい製品の紹介など出展者が趣向を凝らした企画を行いました。また、全体を巡るスタンプラリーや環境かるた大会、竹の水鉄砲合戦などを行いました。

天候にも恵まれ、楽しみながら環境を学べる場となりました。



【問合せ先】立川市 環境対策課 TEL:042-528-4341

## 3 瑞穂町

## 春の花植え運動

瑞穂町  
Tama

瑞穂町では、毎年6月初旬から中旬にかけて、町内会や小学校の児童に協力していただき「春の花植え運動」を実施しています。

今年度も大勢の児童たちが「きれいに咲いてね」と、梅雨の合間の暑い日差しの中、一生懸命ペゴニアなどの花を植えて、水をあげていました。

子供たちの優しい気持ちが、町内の公園や通りを美しく彩っています。一年を通して、きれいな花で町が彩られるよう、この花植え運動は、秋にも行われる予定です。

また、11月に開催される産業まつりでは、花苗の配布を予定しており、例年多くの住民が列をなして並び、受け取った方からは喜びの声をいただいております。



【問合せ先】瑞穂町 建設課 TEL:042-557-7659



## 多摩交流センターだより

インターネット  
放送による

# 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催

後援：武蔵野市教育委員会



9・10月開催予定の講座案内

163回

題名

## 医薬品・薬物の乱用

日時 平成29年9月14日(木) 14:30から約1時間

講師 加藤 哲太 氏

((一社)日本くすり教育研究所代表理事、元東京薬科大学教授)

内容 全国の精神科医療施設における実態調査(2016)から、薬物関連精神障害患者の主たる使用薬物は、覚せい剤(53.3%)に次いで向精神薬が17%を占め、その他に医薬品関連で約12%となっています。覚せい剤、大麻など違法薬物による薬物乱用だけでなく、市民により近い睡眠薬への依存、鎮痛剤による「薬物乱用頭痛」などについてお話しします。



164回

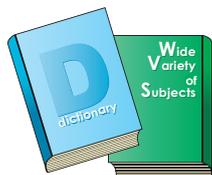
題名 9.11あの日あの時のこと、そして日本人として思ったこと

日時 平成29年10月12日(木)14:30から約1時間 講師 福永 佳津子氏((一社)海外邦人安全協会理事)

- 受講料 無料(ただし資料代100円)
- メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
- サテライト会場 武蔵野市かたらいの道(9月14日)、武蔵野市西久保コミュニティーセンター(10月12日)
- ライブ中継・VOD視聴について

多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。

問合せ先: TEL 070-2648-3520(高原) TEL 0422-52-0908(菅原)



特定非営利活動法人

## 東京雑学大学

平成29年10月講義案内

(受講料: 会員は無料、会員でない方は10月12日を除き1回500円)

番号	日時	講義テーマ	教授	会場
第1105回	10月5日(木) 14:00から	科学の小径 ～生物圏の生成変転～その未来は	いちまる 一丸 節夫 氏 (東京大学名誉教授)	柳沢公民館 (西武新宿線西武柳沢駅南口 徒歩1分)
第1106回 ※	10月12日(木) 14:30から	9.11あの日あの時のこと、 そして日本人として思ったこと	福永 佳津子 氏 (一社)海外邦人安全協会理事)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市西久保コミュニティーセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1107回	10月19日(木) 14:00から	万葉集に「辞世の歌」はあるか	小野 寛 氏 (駒澤大学名誉教授、高岡市万葉歴史館名誉館長)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
第1108回	10月26日(木) 14:00から	山手線成長ものがたり(仮題)	川口 順啓 氏 (鉄道文学会顧問、元JR東海専務取締役)	西東京市民会館 (西武新宿線田無駅北口 徒歩8分)

☆申込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※第1106回は、第164回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

# TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

第111回

## 多摩地区の『江戸名所図会』を歩く =江戸と平成の今昔=

【講師】 神谷 政明 氏

イベント関係の会社で、舞台や展示、区や市の催し物や式典等の会場設営の仕事をし、趣味で街道を歩いています。定年後『江戸名所図会』を歩き、現在は「歴史の道を歩く会」の会員となっています。

【内容】 『江戸名所図会』は天保7年（1836年）に出版された江戸の絵入りの地誌・案内書です。全部で目次の項目が1040ヶ所あり、その内絵がある所は670ヶ所程ですが、私は絵のある所と文章だけの所も含めて全て歩いて写真を撮り、アルバム18冊にまとめました。

著者は神田雉子町（司町）の名主の斉藤親子3代で、30数年かけて編纂し、絵は江戸の生まれの絵師・長谷川雪旦が描きました。この本はこの人の絵があることで資料的価値が高いとされています。

今回はその内の多摩地区の12～13枚を選んでご紹介いたします。



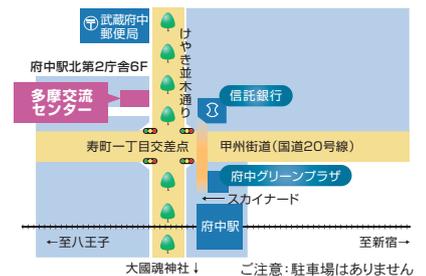
**日時** 平成29年10月22日(日) 14:00～16:00  
**場所** 多摩交流センター会議室  
 京王線府中駅北口 府中駅北第2庁舎6階  
 (府中市寿町1-5-1)  
**申込方法** 当日会場にお越しください。  
 先着50名までとさせていただきます。  
**受講料** 無料  
**問合せ先** 多摩交流センター内 TAMA市民塾  
 TEL 042-335-0111

### 「多摩交流センターだより」の問合せ先

#### (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階  
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127  
 ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



## 編集後記

- 暦の上ではすでに秋となり、梅雨あけから天候不順が続いた今年の夏もあと少しです。今後も日照不足が続く確率が高いという長期予報もあります。秋には長雨もありますので、天候は油断できません。
- さて、本紙、2ページでご紹介しているとおり、先日、調布市文化会館たづくりで、当調査会理事長及び開催地の長友調布市長を迎えて、平成28年度調査研究結果発表シンポジウムが開催されました。  
 2020東京オリンピック・パラリンピック大会開催まであと3年を切り、まちづくりにスポーツの力を活用するという視点は、ますます重要になっていくものと思われま。
- このシンポジウムを機会に、スポーツを通じた健康なまちづくりやスポーツイベントによる地域の活性化、障がい者理解が地域に広がるなど、様々な取組が進み、多摩・島しょ地域のレガシーとなっていけば幸いです。
- 9月は自治体の定例議会が開催される月です。東京都でも、7月に実施された都議会議員選挙で、新勢力の都民ファーストの会が多くの議席を獲得し、議会構成が大きく変わったことから、改選後初の定例都議会が注目されます。

- 多摩・島しょの市町村にも深い関わりのある都議会には、都民の期待に応え、東京のまちづくりや都民生活の向上、オリンピック・パラリンピックの成功に向けてよりよい方向に政策が進むよう、活発な議論を望みたいと思います。
- 近年、社会経済情勢以外にも「想定外」、「予想を超えて」という言葉が使われる機会が多くなっています。  
 7月に起きた九州北部豪雨は、通常なら台風一過で晴天となる台風の通過後に、想定を遥かに超えた年間降雨量に匹敵するような豪雨が降り続き、大きな被害をもたらしました。  
 例年ならば、収穫期が間近な頃ですが、被災地の中には実りの秋どころか、未だに復旧も十分でない地域もあります。被災者の皆様にはこの場を借りて心よりお見舞い申し上げます。
- このような予想を超えた出来事は、日本中どここの地域でも起こり得るものです。9月1日は、天候が荒れる頃といわれている二百十日にあたります。普段から災害に対する備えを怠らない心構えが必要だと、改めて痛感します。(M.N)



# とっておきスポット

## 第36回 小笠原村

“ココ”  
ご存じ  
ですか?

小笠原村といえば、青い海を連想するかもしれないけど、  
今回はわたげのボクが「海も山も見る事が出来る遊歩道」を紹介するよ。



### 父島：中山峠までの遊歩道

父島は、東京から約 1,000km の距離にあるんだ。東京都最南端にあるバス停が、父島の「小港海岸」なんだよ。このバス停から 20 分ほど遊歩道をのぼると、中山峠に到着するよ。

峠からは、北側の真下に小港海岸と、コペペ海岸、遠くには二見湾が見渡せるんだ。南側は、亜熱帯の木々が並ぶ南袋沢の谷合やプタ海岸、南島周辺の島々が一望できるんだよ。頑張ってるぼったその先には、見渡す限り最高の景色が広がってるんだ。

### 母島：静沢の森遊歩道

母島は、父島からさらに南、約 50km 離れた場所にあるよ。母島集落からも近い「静沢の森遊歩道」は、アップダウンが少ないから、ちょっとした散歩にもってこいなんだ。ここでは、旧海軍の基地や、見事に形の残った大砲などを、近くで見ることができるよ。

天気によければ、太平洋の水平線に沈む夕日がとてもきれいに見えるんだって。



※世界自然遺産の島、小笠原諸島には、「おがさわら丸」の運行日程に合わせて行くみたいだよ。東京発着で5泊6日かかるけど、ぜひ一度は行ってみて。

### 【現地案内】

#### ◎小笠原諸島・父島へのアクセス

JR「浜松町駅」、都営大江戸線「大門駅」、ゆりかもめ「竹芝駅」から、竹芝桟橋へ。竹芝桟橋から父島まで、「おがさわら丸」（小笠原海運株式会社）で約24時間

#### ◎母島へのアクセス

父島から母島まで、「ははじま丸」（伊豆諸島開発株式会社）で約2時間

【情報・写真提供】小笠原村産業観光課  
TEL 04998-2-3114



父島  
(中山峠展望台)



母島  
(静沢の森遊歩道)



【発行日】平成29年9月1日 【発行】公益財団法人 東京市町村自治調査会 【責任者】岸上 隆

〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館4F TEL 042-382-0068

ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/> (本紙のバックナンバーをご覧ください。)



再生紙を利用しています。